

保良だより

発行者
保良部落会
会長 斎藤利夫
城辺保良604
0980-77-7670
bora@bora.st

平成25年度総会

新体制でスタート!

4月14日に新年度部落総会が開催されました。今年度は、新会長として福島県から3年前に移住してきた者が就任したため、部落の皆さんの関心も高く委任も含めて100名の出席があり、73%を超える出席率でした。ご出席ありがとうございました。

★会計予算案では、部落財政が厳しい現状を踏まえ、最低限単年度黒字を目標にして節約に努める。また収入の



面では会長が先頭に立つて積極的の寄付金等を集め、部落活動を充実させたい。★事業計画としては、例年の行事に加え、きれいで楽しい保良になるよう、清掃活動やレクレーション等を計画する。また、公民館を中心として新たな活動を展開していく。

の開始にご協力下さい。総会では、会長の部落運営方針(裏面に記載)の後、議事に入り、次のようなことが承認されました。

★部落会の規約が古く現状に合わない部分があるので、時代に合った規約に変更していく。(今年度末までに)★今まで会長が兼任していた公民館長の職を分離し、総務委員の中から1名の方に専任でお願いする。

◆本年度新役員の紹介

- 部落会長 斎藤利夫
- 会計 平良正樹
- 書記 砂川小夜子
- 監査員 下地博盛
- 公民館長 柳沼和夫
- 総務委員・上里芳高・砂川春美・波平直也・島尻十七美・平良コズエ・下地幸一・砂川州廣・平良

- 清栄・砂川美智男・柳沼和夫
- 各班班長
- 1班・平良邦明
- 2班・松川晋
- 3班・平良秀一
- 4班・垣花義明
- 5班・砂川寛信
- 6班・砂川順正
- 7班・砂川恵寿
- 8班・仲宗根博文
- 9班・仲間寛安
- 10班・平良恵一
- 11班・島尻隆行
- 12班・平良清吉
- 団地班・島尻安弘
- 婦人会長 島尻十七美
- 子供会会長 平良コズエ
- しいにん会長 波平直也
- 顧問・島尻寛良・砂川寛信・平良恵一・平良清吉・平良清善

保良公民館が変わります!

保良の公民館長は、今まで部落会長が兼任していましたが、今年は、部落民が公民館での様々な活動に楽しく参加出来るようにするためと、公民館の維持管理をしっかりと行うために専任の公民館長を設け、柳沼和夫さんをお願いしました。今後、各種教室やサークル、講演会や講習会、芸能や音楽等の鑑賞会、フリーマーケットや直売会など、皆さんの要望を聞きながら楽しい企画を考えたい

★柳沼館長連絡先

090-8727-2119

※不在時は会長まで

斎藤 090-3123-7529

◆この面もあつきます。

福嶺小 6名が入学

4月8日(月)福嶺小中では入学式があり部落会長が参加しました。小学校は6名が入学し全校生23名、1年と2年はそれぞれ単式学級、34年、56年が複式学級です。保良からは、平良邦明さんの娘、夢希叶さん。平良清敏さんの孫、颯汰くんが入学し元気にあいまさつをしていました。たくさん勉強をして元気に育ってほしいものです。



◆部落会長あいさつ

今年から会長に就任しました斎藤利夫です。福島県から保良に来て3年が過ぎたばかりですが、このような大役をさせていただくことになり、大きな責任を感じております。私を選んでいただいた保良の皆さんのご期待に沿えるよう、全力

で取り組みますのでよろしくお願い致します。ところで、これから私が部落を運営するにあたり、目標をしっかりと持って取り組みたいと部運運営方針4項目について説明させていただきます。

①きれいで楽しい保良部落
集落外から保良を訪れる人たちが「保良はきれいだね」と感じる集落づくりをしたいと思えます。それは住む人にとつても気持ちの良いものです。集落内の清掃や花壇の整備等、環境を整備しきれいな保良にしたいと思えます。しかし、せっかくきれいにしても、不法投棄をして環境を汚す人が後をたちません。このような行動に対しては厳しく対処するとともに、根気強く呼びかけて住民全体の環境に対する意識を高めていきたいと思えます。

「楽しい保良部落」についてですが、部落の活性化というのは、立派な施設や設備、新しい道路や公園などが出来ることでは無いと

思えます。それらがただ存在しているだけでは何の活性化にもなりません。重要なのは、そこに住んでいる人々が活性化することです。人の活性化の基本は「楽しい！」ということだと思います。「保良は楽しい！」と感じる人たちがどんどん増えていくことによって、保良全体が活性化します。そして、楽しい所には外からも自然に人が集まります。私は、保良の皆さんが「楽しい」と感じるために公民館に重点を置き、公民館での様々な楽しい活動を企画していきたいです。

②情報の収集と提供
部落の運営に当たって重要なのは、部落民の様々な考えや要望、そして批判も含めてきめ細かく収集することだと思います。そのために私は、皆さんのお宅をこまめに訪問し直接お会いしてご意見を伺いたいと思っています。そして収集した情報を基により良い部運運営を進め「保良だより」を通じて部落の情報を皆さん

にお知らせしていきます。また、会長は保良の宣伝部長ですから、保良の情報をも島内のみならず内地にも発信し、保良の楽しさを伝えるとともに寄付等の様々な協力もお願いします。そのため部運会のホームページも作成します。

③新しい時代への対応
伝統のある保良部落ですが、時代の流れとともに変革が必要とされるものがあることは皆さんもご理解いただけていると思います。私は伝統を守り、そして昔の良気持ちは復活させるといふ時代に合わない規約、組織、運営方法などは変えていく必要があると思えます。もちろん、変革をする場合は部落役員会を通し、皆さんにもお知らせをしながら進めていきます。まずは総会出席の受付方式や総務委員の選出方法、公民館長の設置などで新しいアイデアを出ささせていただきます。また、共進会でのきび生産表彰では、今までの多量生

産表彰に加えて単位面積当たりの収穫量(反収)の優れた人も表彰することになりました。

④財政の適正化
現在、保良の一般会計では貯金が約48万円しかありません。例年のように貯金を切り崩した赤字予算を組んでいては数年で部落財政は行き詰ってしまいます。ですから、今年度は単年度黒字を達成することを最低限の目標とします。そのために支出の面では無駄を減らしますが、部落に必要な部分はしっかりとお金を使いたいと思えます。しかし、収入が少なくて必要なものへの支出が出来ません。年々戸数も減り部落負担金も少なくなっている現状では、寄付金やその他の収入の確保に力を入れる必要があります。会長である私が関連企業や団体へこまめに足を運びより多くの寄付金を集めると共に、他の収入源についても検討し、部落の財政を豊かにしていきたいと思えます。